





平成24年12月定例会

一般質問通告書一覧（12月11日）

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
 <p>(6 番) 尾崎 充典 (民主党)</p>	<p>1 経済対策について</p> <p>(1) 人件費を上げられる奈良になるため、アジアで増える富裕層や国内高齢者をターゲットにした、センスが良く少量生産、高単価の地域ブランド商品の確立に向けた取組を行うべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) アジアの富裕層誘客への取組として、外国人観光客・短期定住客の受入れを積極化すべきと考えるがどうか。また、ソフト施策及び施設整備の両面における、具体的な取組状況について伺いたい。</p> <p>(3) これまで以上に、女性の就労が当たり前となるような施策に重点的に取り組むべきと考えるがどうか。</p> <p>2 骨髄移植医療について</p> <p>骨髄移植のドナー登録だけを行う単独型登録会や献血と同時に登録を行う並行型登録会を積極的に展開するなど、ドナー登録者の総数増加に効果的な取組を増やす必要があると考えるがどうか。</p>	<p>産業・雇用振興 部 長</p> <p>観 光 局 長</p> <p>こども・女性 局 長</p> <p>医療政策部長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
 <p>(37番) 粒谷 友示 (自由民主党 改革)</p>	<p>1 指定管理者制度について</p> <p>(1) 県では、指定管理者制度を導入する施設の拡大を図っているが、現在の導入状況及びコスト面でどの程度の効果があるのか。 また、指定管理者制度の導入は、施設を利用する利用者側にとってもメリットが必要だと考えるが、利用者の声をどのように検証しているのか。</p> <p>(2) 県有施設の管理運用については、民間の発想を取り入れることが必要で、指定管理者制度を導入する施設の拡大を積極的に進めていくべきと考えるが、今後の進め方について伺いたい。</p> <p>2 危機管理体制について</p> <p>(1) 大規模地震発生時の行政の初動体制は、様々な情報を収集し、適切な応急対策や支援を行うために非常に重要だと考えるが、県の大規模地震発生時の組織体制、指揮命令系統はどうなっているのか。</p> <p>(2) 初動時に速やかに体制を構築し、適切な対応をとるためには、平常時からの訓練が不可欠であり、県において非常参集訓練を行う必要があると考えるがどうか。</p> <p>3 辻町ランプウェイについて</p> <p>辻町インターチェンジの奈良方面へのランプウェイ整備は、生駒市内の渋滞解消や建設中の市民病院へのアクセス改善などにつながり、極めて重要だと考えるがどうか。</p>	<p>総務部長</p> <p>県理事兼 危機管理監</p> <p>土木部長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
(37番) 粒谷 友示 (自由民主党 改革)	4 大和川の浸水対策について 総合治水対策を推進するために、市町村によって異なる取組状況を踏まえ、今後どのように進めていくのか。	土木部長
 (11番) 田中 惟允 (自由民主党)	1 宇陀土木事務所の今後の姿について 宇陀土木事務所の今後の姿をどのようなものとして考えているのか。ご見解及び今後の方針についてお聞かせいただきたい。	知 事
	2 東部振興計画について (1) 東部振興計画に基づく今後の取り組みについて、東部地域の特徴を踏まえて具体的にどのように推進されるのか。 また、今後地元から有効な施策や手だてが示された場合、それらに対応する柔軟性があるものだと理解しているがどうか。 (2) へき地教育について	南部振興監 【要 望】
	3 TPPと農業の振興について TPPが選挙公約の一つとして争点になっているが、TPPに対する奈良県としての考えはどうか、どのような立場に立つのか。	知 事
	4 県立医科大学の将来像と周辺のまちづくり及び宇陀市立病院との連携について (1) 地域医療の中心としての役割を担う県立医科大学の今後の姿は県民の多くが関心を寄せているところである。移転に伴う新しい大学像は、具体的にどのようなものなのか。	医療政策部長

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
<p>(11番) 田中 惟允 (自由民主党)</p>	<p>(2) 県立医科大学周辺のまちづくりは、どこまで具体化されつつあるのか。</p> <p>(3) 宇陀市立病院に関する宇陀市からの要望に対して、県はこれまでどのように取り組んできたのか。また、現在、宇陀市から要望されている項目はどのようなものがあり、それにどう取り組まれるのか。</p> <p>5 県庁の移転について</p>	<p>まちづくり 推進局長</p> <p>医療政策部長</p> <p>【要 望】</p>
 <p>(33番) 辻本 黎士 (自由民主党)</p>	<p>1 県産農産物の首都圏での販売について</p> <p>今年度から、首都圏に向けて、大和野菜などの販売を開始しているが、今後、どのように取り組んでいくのか。</p> <p>2 中南和地域における歴史を活用した観光振興について</p> <p>県において、葛城市をはじめとした中南和地域における歴史を活用した観光振興について、どのように考えているのか。</p> <p>3 災害時要援護者支援について</p> <p>本県の災害時要援護者避難支援計画の策定状況はどうなっているのか。また、県として、昨年の災害を踏まえ、災害時要援護者支援について、どのように進めていこうとしているのか。</p> <p>4 葛城市周辺の道路整備について</p> <p>葛城市の競争力を高め、成長していくには、葛城川の左岸道路の問題解決や国道166号から国道165号バイパスを繋ぐ道路の整備について、県の支援が必要と考えるがどうか。</p>	<p>知 事</p> <p>観 光 局 長</p> <p>健康福祉部長</p> <p>土 木 部 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
<p>(33番) 辻本 黎士 (自由民主党)</p>	<p>5 教育問題について</p> <p>県教育委員会では、「地域と共にある学校づくり」を目指しているが、具体的にどのような取組を推進しようとしているのか。</p>	<p>教 育 長</p>